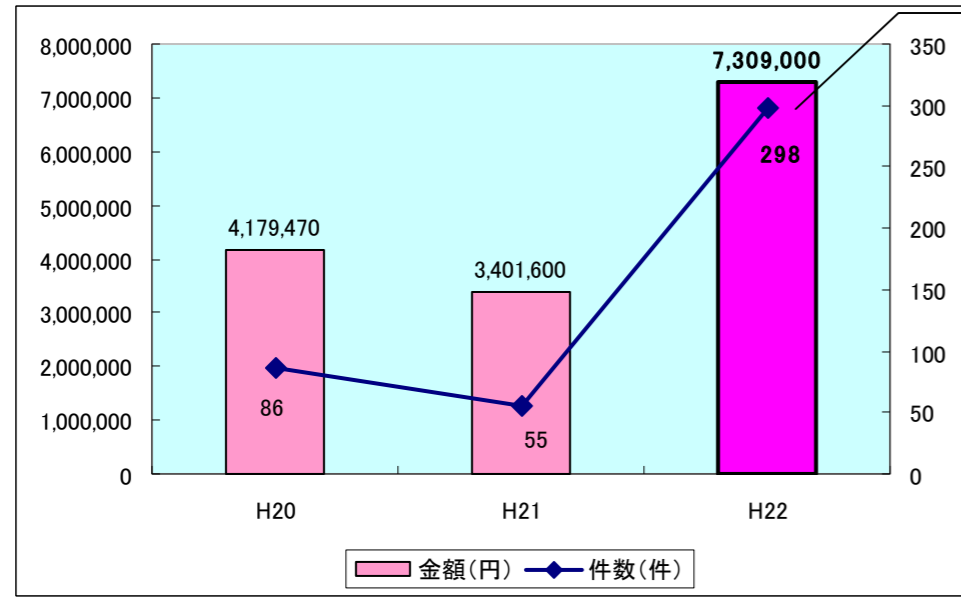
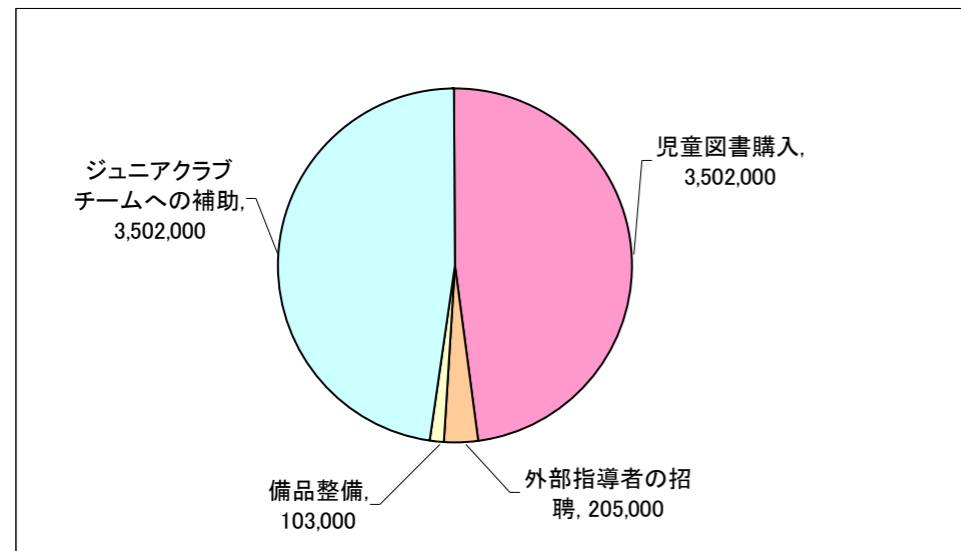


○寄附件数・寄附金額の推移



平成22年度は、寄附件数、金額共に大幅に増加しました。ありがとうございました。

○寄附金の充当割合



たくさんの方のご寄附により、様々な活動を行うことができます。

このパンフレットには子どもたちからの声を抜粋して掲載しています。鳥取県教育委員会のホームページにも紹介していますのでご覧ください。

<http://www.pref.tottori.lg.jp/kyouiku/>

今後ともご支援をお願いします。



平成22年度 ふるさと納税寄附金

「鳥取県子ども未来基金」の活用状況報告

～ふるさと鳥取の子どもたちを応援していただいた皆様へ～



平成22年度にふるさと納税制度により「鳥取県子ども未来基金」にいただいた寄附金の活用状況を報告します。





平成22年度は298件7,309,000円のご寄附をいただきました。

鳥取県では、ふるさと納税による寄附金を「鳥取県こども未来基金」として、次世代を担う子どもたちの生きる力を培うための次の事業に活用させていただいています。



■子どもたちへの本の贈りもの

県立図書館に「ふるさと納税文庫（児童図書）」のコーナーを設け、次世代を担う子どもたちの「生きる力」を育むための図書を充実しました。

【県立図書館児童図書室】

- 子どもたちと本の楽しい出会いを願って、絵本や物語、知識の本をそろえました。平成22年度は約3000冊の児童図書を購入しました。
- 購入した本を使って、毎週「えほんのじかん」や「おはなし会」も開いています。また、春の「こどもの読書週間」等には、おはなし会や工作などを楽しむ行事も行いました。

【新刊児童図書の購入】

- 市町村図書館や学校図書館が購入する本を選ぶ際の参考としてもらうため、出版後1年以内の児童図書を購入しました。

図書館には本が90万冊もあって、すごいと思いました。いろいろな本があったので、いっぱい本を読みたいです。
「おはなし」もとてもおもしろかったです。



■Let'sジュニアスポーツ

【競技力向上対策事業】

- ジュニアクラブチームの育成・支援など、優秀な選手の発掘や強化に取り組みました。（20クラブに補助金を交付）
- 小・中・高等学校の指導者合同講習会の開催や、国内外の優秀なコーチをアドバイザーコーチとして招くなど、指導者の資質向上を図りました。（15競技で実施）

ジュニア用の道具をチームで購入することができ、大変助かっています。（空手教室、ラグビースクールほか）
全国大会等に出場することができ、競技力がかなり上がってきました。（体操クラブ）
ジュニア教室を開催するに当たって、経費等の支援がありとても助かっていて、子どもたちも喜んで参加しています。（カヌー教室、レスリング教室ほか）



【運動部活動推進事業】

- 地域で指導力のある方を、中学校・県立学校の運動部に外部指導者として招き、運動部活動の充実を図りました。（中学校67部、県立学校81部で実施）
- 外部指導者や顧問を対象に、発育・発達段階に応じた指導方法の研修会を開催し、指導者の資質向上を図りました。（2回実施）

【運動部活動備品整備事業】新たな取り組みです。

- 県立学校における運動部活動を振興するために必要な備品として、鳥取中央育英高等学校の水球プール用エアドームを整備しました。

エアドームの整備により、部活動環境の改善ができ、長期間にわたるプール使用が可能になる等、部活動のより一層の充実が図られ、競技力向上にもつながりました。



中学時代には練習場所がなく、週に一度程度の練習しかできず試合もほとんど勝てませんでした。高校に入り毎日良い環境の中で練習ができ、試合にも勝てるようになり、水球が楽しくなりました。昨年以上の成績を目指して頑張りますので、これからも応援よろしくをお願いします。



外部指導者の豊かな経験から、状況に応じて適切なメニューを考え、効果的な技術指導を得ることができました。また、精神面、礼儀、作法の指導が図れました。県大会、あるいはさらに上位の大会で優れた結果を出すことができました。（倉吉西高ほか）

いつも私達を支えてくださっている外部指導者の方をはじめ顧問の先生、保護者の方々に感謝の気持ちを忘れずに、一生懸命練習し、チームで掲げた目標を達成できるように頑張ります。

（米子南高ボート部）

応援してくださるみなさんのおかげで外部指導の先生も来てくださり、とても充実した練習をしています。これからも練習できることに感謝してがんばっていきます。ふるさと納税を通して応援していただき、ありがとうございます。（河北中剣道部）

